

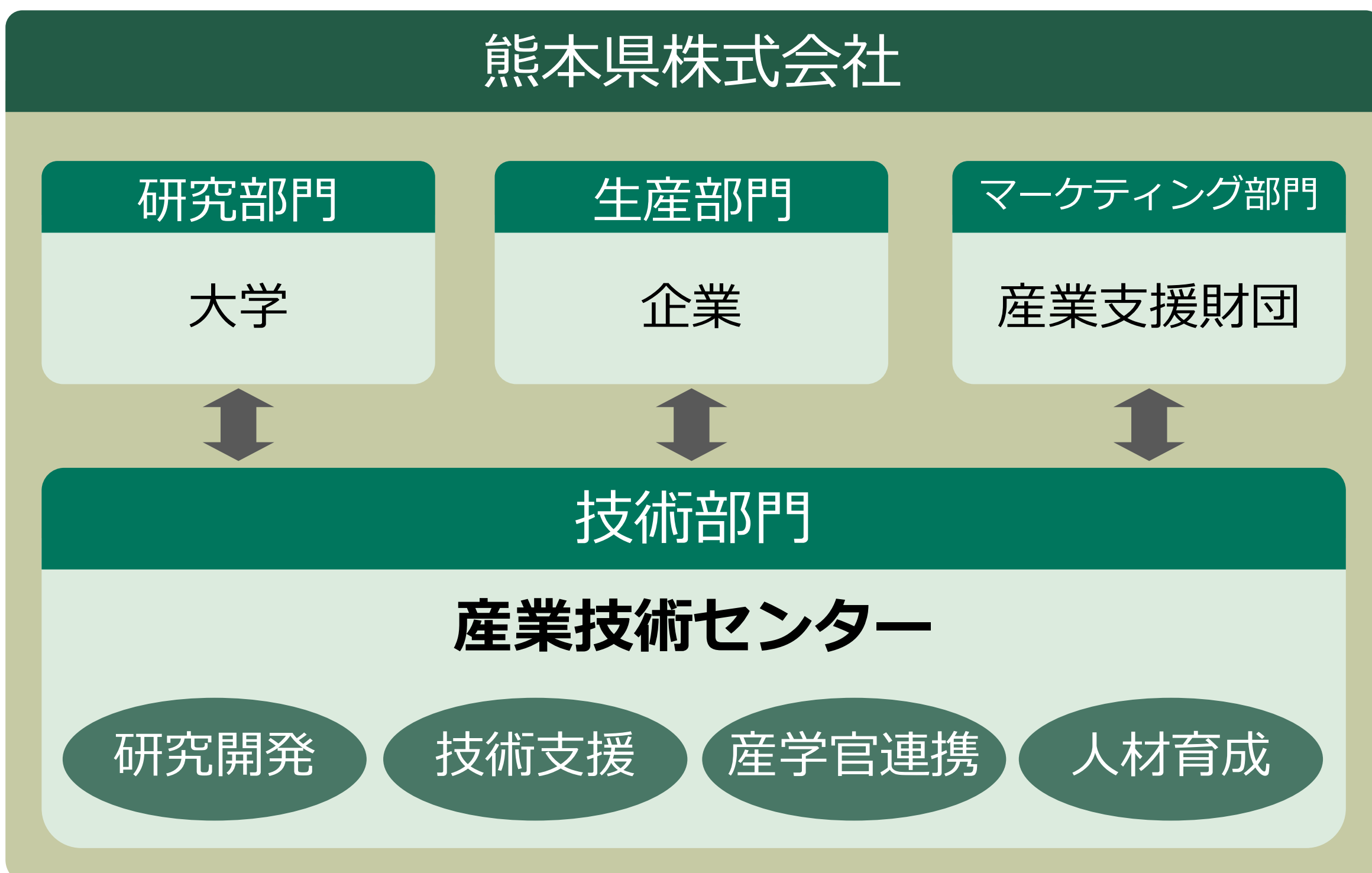
# 熊本県産業技術センターのご紹介

「売れる」、「儲かる」、「持続可能な」ものづくりの実現に向けて

## 熊本県産業技術センターのミッション

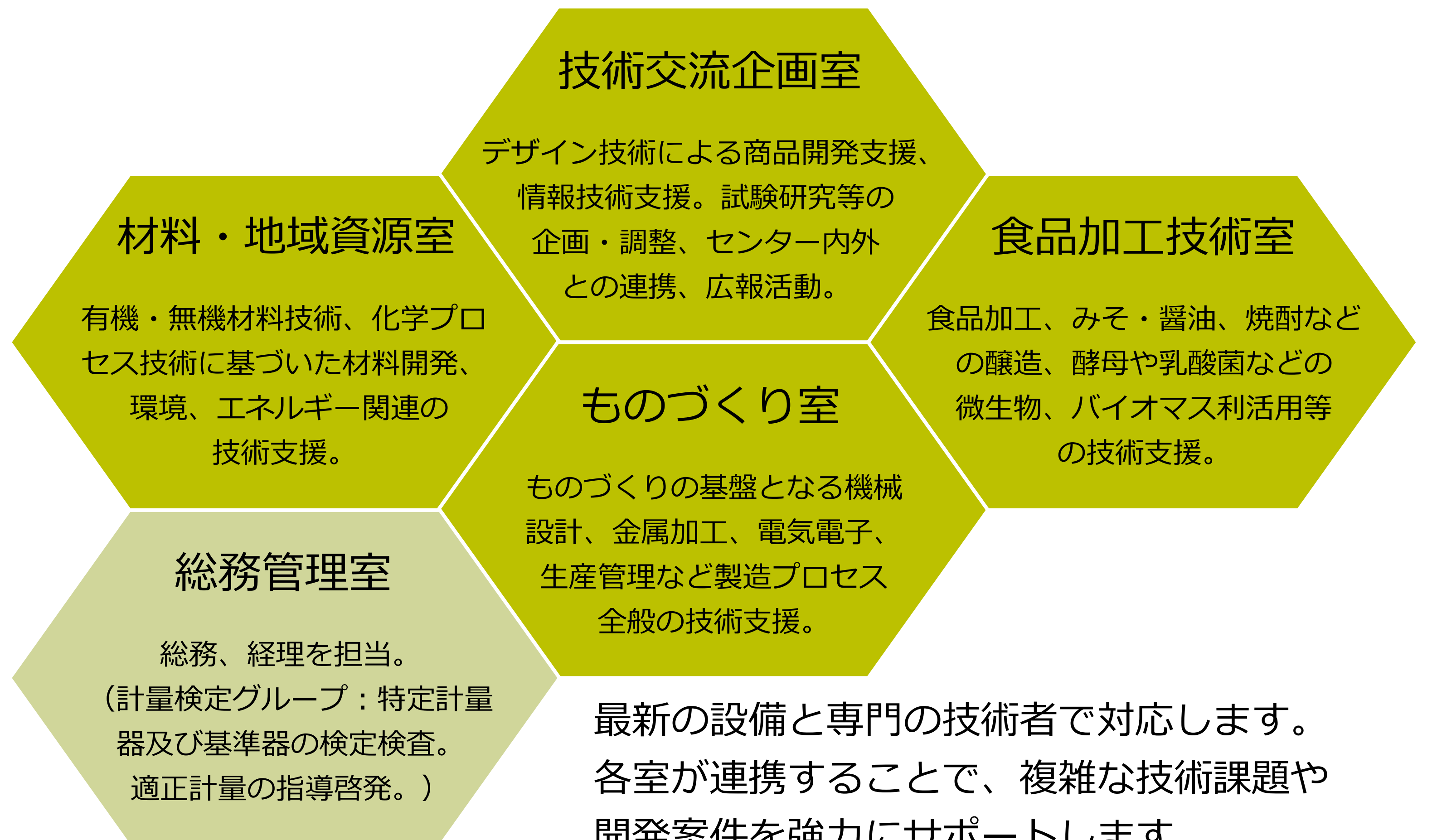
地域企業の「売れる」、「儲かる」、「持続可能な」ものづくりの実現に向けた、高度な技術支援拠点の構築

熊本県を株式会社と例えると、産業技術センターの役割は「技術部門」



熊本県株式会社の技術部門として、「地域に、より貢献する産業技術センター」を目指して、研究開発から人材育成まで技術面から地域の産業発展を支援します。

各専門分野に特化した4室を中心として多様な技術ニーズに対応可能な支援体制



最新の設備と専門の技術者で対応します。各室が連携することで、複雑な技術課題や開発案件を強力にサポートします。

## 支援メニュー



豊富な支援メニューに加えて、技術支援及び研究体制の強化、設備機器の充実を図ることで、県内企業の技術力の工場と競争力の強化に貢献します。



## 主な設備機器 最近導入した最新の設備機器の一部をご紹介します

<h3>レーザー顕微鏡</h3> <p>対象の表面形状を、非接触で観察・測定できる装置。めっきや精密加工部品などの粗さ測定や、微細なキズや段差の形状確認が可能。</p>	<h3>蛍光X線分析装置</h3> <p>非破壊・高感度でありながら、前処理不要と手軽な成分分析が可能。そのため、日常的な品質管理や有害物質の特定等、様々な産業分野において広く適用可能。</p>	<h3>液体クロマトグラフ質量分析計</h3> <p>天然物質など種々の有機化合物に対し高い定性・定量能力を有する装置。食品の機能性や安全性の評価、メタボロミクス研究など多様な用途に利用可能。</p>
--	---	--

## 最新の成果

### One-Stop高速研磨-鏡面化システム（材料・地域資源室）

開発した粒子は、pHにより球形と溶解状態を制御することが可能であり、定盤を変更せずにOne-StopでSiCを高速研磨することができる。（特許出願中）

表面粗さ: 73nm → 表面粗さ: 0.53 nm

One-Stop研磨  
定盤変更せずに、  
機械研磨→鏡面化

### 工場野菜のブランディングデザイン（技術交流企画室）

工場野菜の製造販売を行う企業のイメージ強化、販路拡大に向けて、作り手の想いや企業の強みを活かしたブランディングデザインを支援した。

ブランドコンセプト  
「安心、安全な食べものが健康な体をつくる」

通信販売のお客様への情報誌やお手紙を同封して、ブランドメッセージを発信。

ブランドイメージを伝えるために、ロゴマーク、パッケージ、キャラクターをデザイン。

ブランディングデザインと企業の情報発信の努力によって、通信販売での売上の増加とリピーター獲得につながった。